（別添）

令和元年度千葉県子ども・若者支援協議会
人材育成研修概要

第３次千葉県青少年総合プランでは、自ら相談窓口に来ることが困難な子ども・若者への支援を可能にするため、アウトリーチ（訪問）型支援を実施している機関や団体の情報収集を行うとともに、支援の充実に向け研修等を行うこととしています。

千葉県子ども・若者支援協議会における今年度の人材育成研修では、昨年度に続きアウトリーチ（訪問）型支援をテーマとし、都内で訪問支援を実践する民間団体から講師を招き、講演と参加者との意見交換を行います。

１　趣旨

千葉県内の市町村等の行政機関・学校・民間支援団体等において、不登校やひきこもり等の困難を有する子ども・若者への支援業務に携わる方々が、アウトリーチ（訪問）型支援について、様々な団体による具体的な取組例、手法や注意点等を学び、日頃の支援業務に活かすことを目的とするものです。

２　開催日時、場所

時期：令和元年１０月１７日（木）１４時００分～１６時３０分
（受付１３時３０分～）

場所：千葉県庁　本庁舎１階多目的ホール　（会場を変更しました。）

３　参加対象者

県内の行政機関、学校、民間団体等において、子ども・若者の支援や相談業務等に携わる方。（７０名程度）

４　当日の流れ（２時間半）

時間	内容
１４：００	開会
１４：１０	講演（50 分） **「家族コンサルテーションと訪問支援」** **（講師）ＮＰＯ法人メンタルコミュニケーションリサーチ　森美栄子　氏** 不登校・ひきこもりへの支援において、家族支援と、本人への訪問支援を両輪に、課題解決を進めています。都内のほか、本県内・神奈川・埼玉・札幌を拠点に臨床心理士を中心としたスタッフが精力的に活動されています。
１５：００	休憩（10 分）
１５：１０	講演（50 分） **「ピアサポートによる訪問支援と地域包摂の活動」** **（講師）ＮＰＯ法人ピアサポートネットしぶや　石川隆博　氏** 困難な状況にある子どもや若者と一緒に将来を考え、楽しさや辛さを共有できる存在（ピア）として、ひとり一人の不安や悩みに寄り添い、自分なりの幸せを社会の中で見つけていけるような手助け（サポート）をしています。相談、訪問支援、学習の手助けのほか、中高生を中心とする居場所作りや子ども食堂など幅広く活動されています。
１６：００	参加者との意見交換、質疑応答（30 分）
１６：３０	閉会